

西区政策会議 【資料 3】

**西区 区民アンケート
結果報告書
【概要版】**

令和 7 年 6 月

堺市西区

目次

1. 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査対象及び調査方法.....	1
3 回収状況.....	1
4 報告書の見方.....	1
2. 調査結果	3
回答者自身.....	3
まちの魅力.....	5
健康.....	12
子育て.....	199
安全・安心.....	23
市民活動.....	28
自治会活動.....	30
西区の情報発信.....	33

1. 調査の概要

1 調査の目的

区民アンケートの回答を分析することにより、区域課題や区民ニーズを把握し、今後策定する西区の計画における基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査対象及び調査方法

- ①郵送調査：西区在住の16歳以上の区民2,000人（住民基本台帳から無作為抽出）
- ②上記以外の方法：
 - ・堺市電子申請システム（オンライン）による回答（区内在住の方）
 - ・区役所・公共施設に配架するアンケート用紙での回答（政策推進室 市政情報コーナー、西図書館、西老人福祉センター 西文化会館、家原大池体育館）

3 回収状況

【調査期間】 令和7年1月17日（金）～2月21日（金）

【回収状況】

配布方法	配布数	回答数
調査票（郵送、区役所・公共施設での配架）	2,500 件	1,046 件
堺市電子申請システム（オンライン）		258 件
合計		1,304 件

4 報告書の見方

- (1) 図表中のnは、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- (2) 回答結果の割合「％」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0％にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0％を超える場合があります。
- (4) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- (5) クロス集計結果の「年齢別」「生活圏域別」「居住期間別」では、それぞれ「無回答」があるため、各合計値と全体のn値とは必ずしも合致しません。

- (6) クロス集計結果では、各クロス項目の回答者数（n）が少ない場合、結果に偏りが生じていることに留意して、分析コメントを読み取る必要があります。
- (7) 表中の ■ は1番目に高い割合の項目を、 ■ は2番目、 ■ は3番目を表しています（ただし「その他」を除く）。

***日常生活圏域について**

日常生活圏域とは、市町村介護保険事業計画において、地理的な条件や人口、社会的な条件を勘案し、介護や福祉基盤の整備の単位となるエリア定めたもので、西区においては次の3圏域を設定しています。

圏域名	圏域を構成する小学校区
西1区	浜寺 浜寺東 浜寺石津 浜寺昭和
西2区	鳳 鳳南 福泉 福泉上 福泉東
西3区	津久野 向丘 平岡 家原寺 上野芝

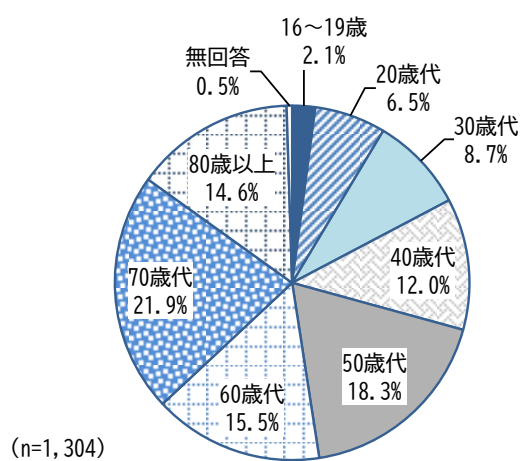
2. 調査結果

回答者自身

問1 あなたの年齢をお答えください。

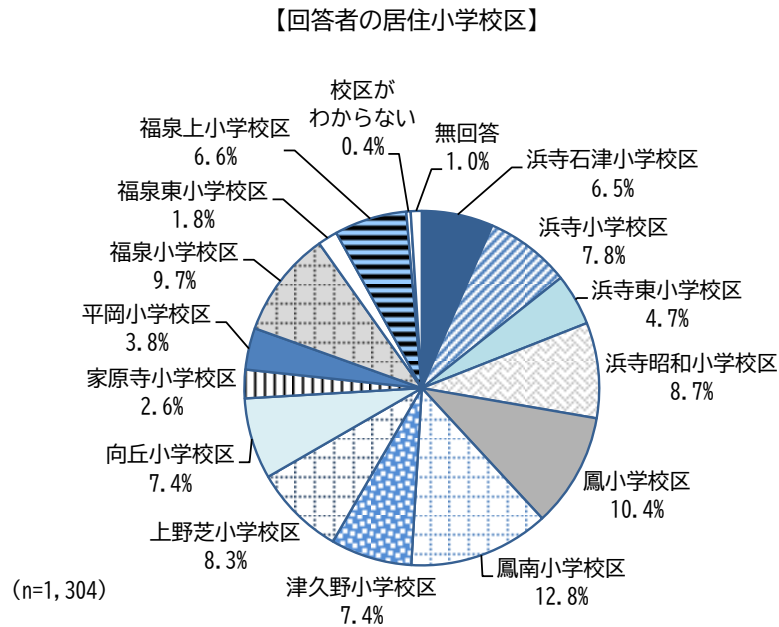
回答者の年齢は、「70 歳代」が 21.9%と最も高く、次いで「50 歳代」が 18.3%、「60 歳代」が 15.5%、「80 歳以上」が 14.6%です。

【回答者の年齢】



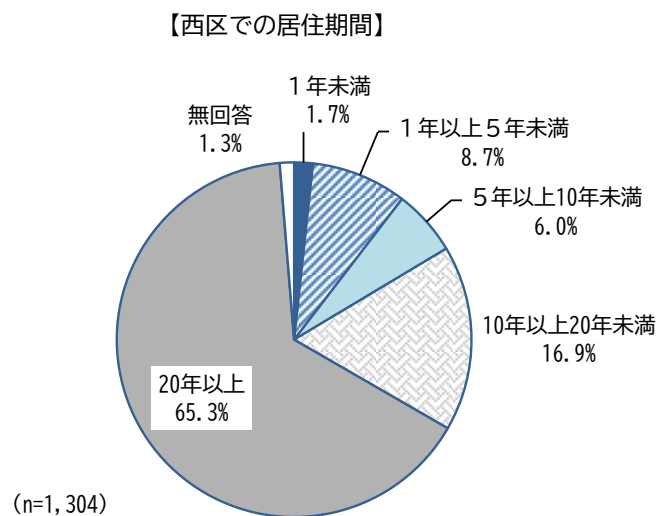
問2 お住まいの小学校区をお答えください。

回答者の居住小学校区は、「鳳南小学校区」が12.8%と最も高く、次いで「鳳小学校区」が10.4%、「福泉小学校区」が9.7%です。



問3 西区にどのくらいの期間お住まいですか。

西区での居住期間は、「20年以上」が65.3%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が16.9%、「1年以上5年未満」が8.7%です。

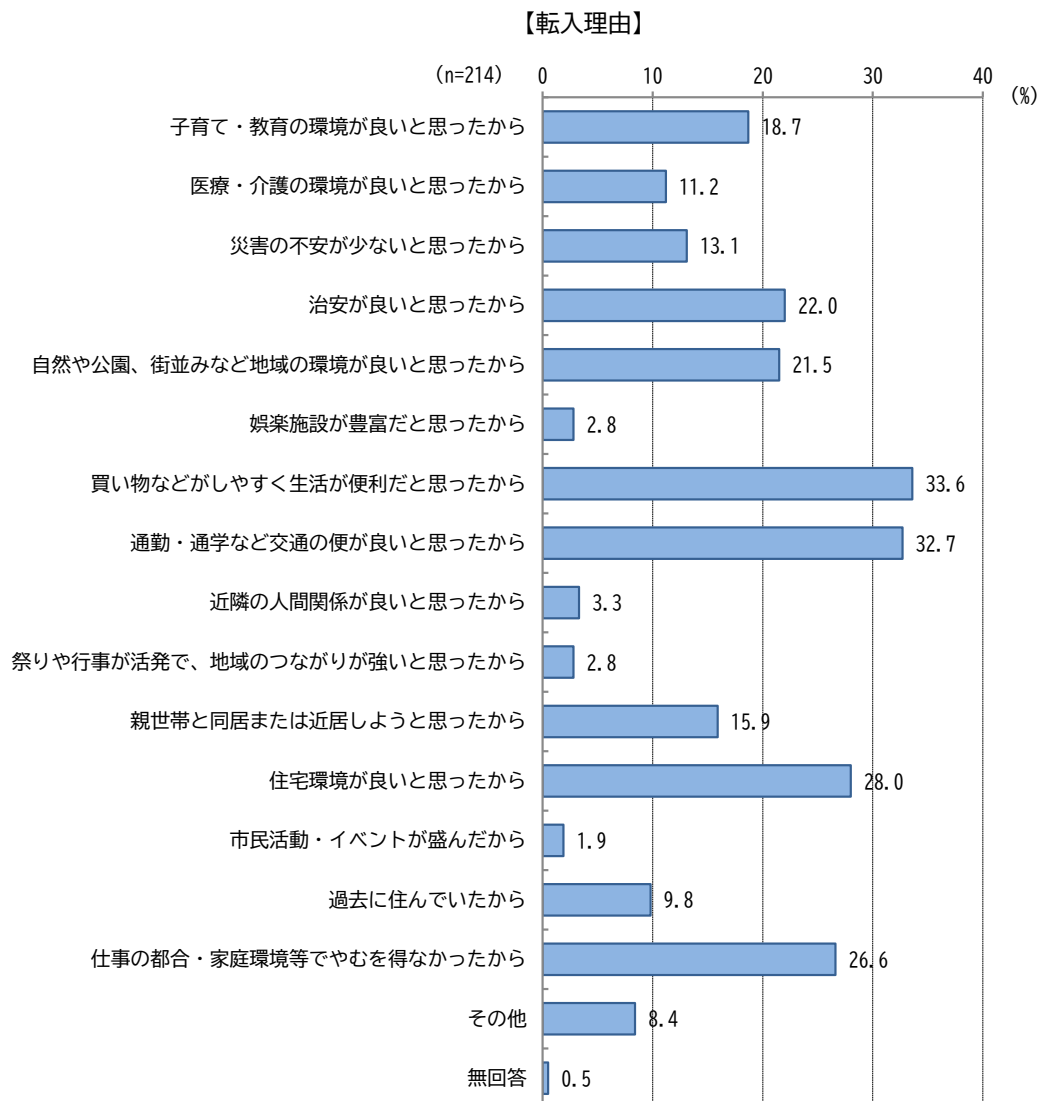


まちの魅力

問4 問3で「1年未満」「1年以上5年未満」「5年以上10年未満」と回答された方に質問します。

なぜ堺市西区に転入しようと思われましたか。（主なものを5つまでお選びください）

転入理由は、「買い物などがしやすく生活が便利だと思ったから」が33.6%と最も高く、次いで「通勤・通学など交通の便が良いと思ったから」が32.7%、「住宅環境が良いと思ったから」が28.0%、「仕事の都合・家庭環境等でやむを得なかったから」が26.6%です。

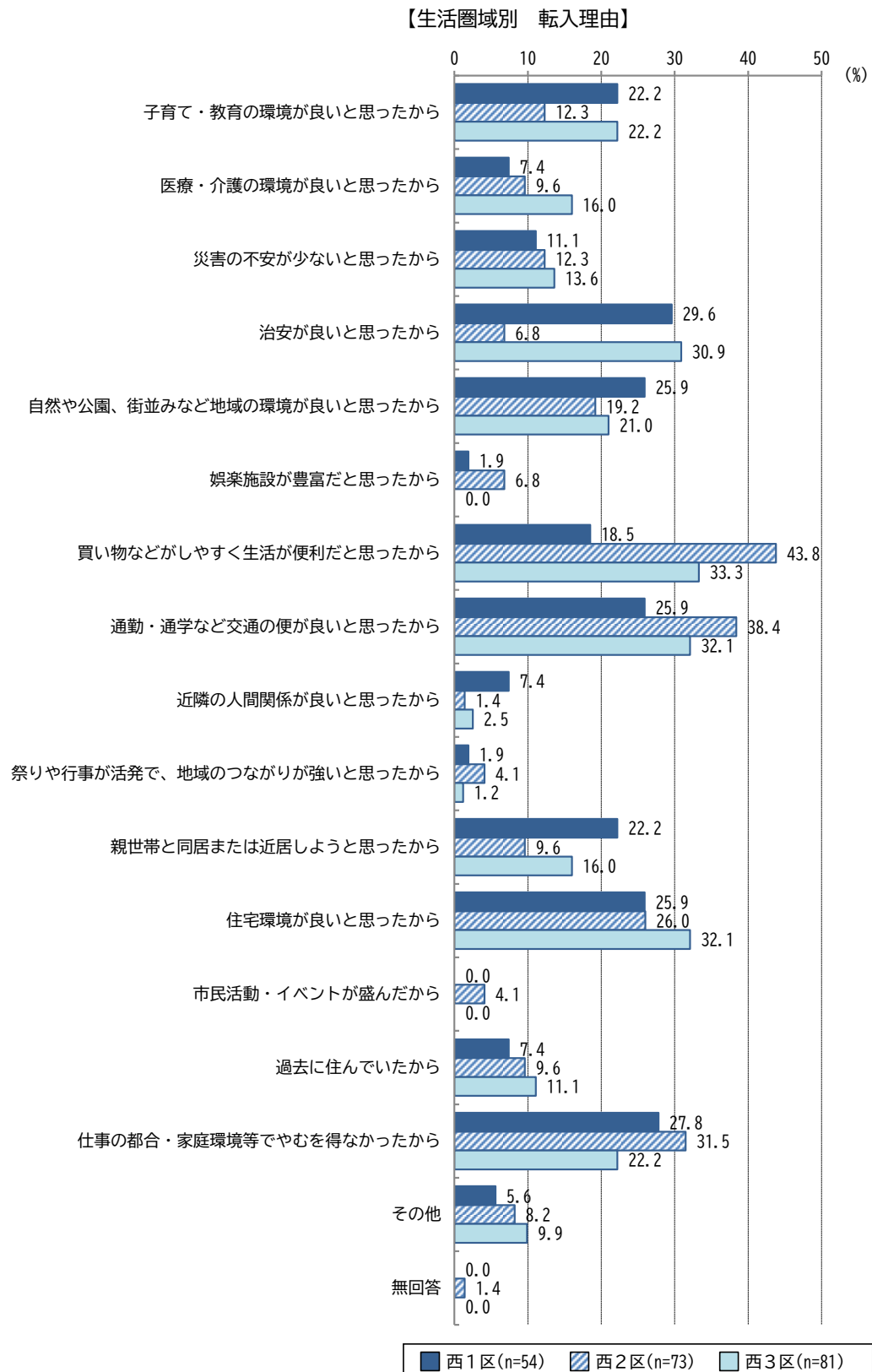


【「その他」に記載の主な内容】

- ・ こども、子世帯と同居・近居するため
- ・ 結婚を機に住んだ
- ・ 堺生まれ堺育ちのため
- ・ 住みたい家が西区だった
- ・ 友人・知人の紹介

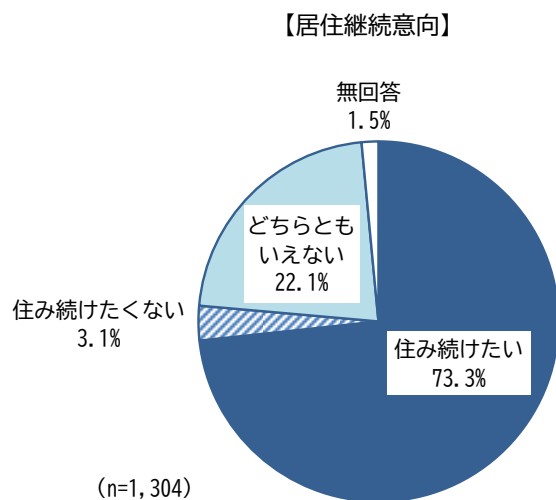
■生活圏域別

生活圏域別にみると、西1区では「治安が良いと思ったから」が29.6%との割合が最も高く、西2区、西3区では「買い物などがしやすく生活が便利だと思ったから」がそれぞれ43.8%、33.3%と最も高くなっています。



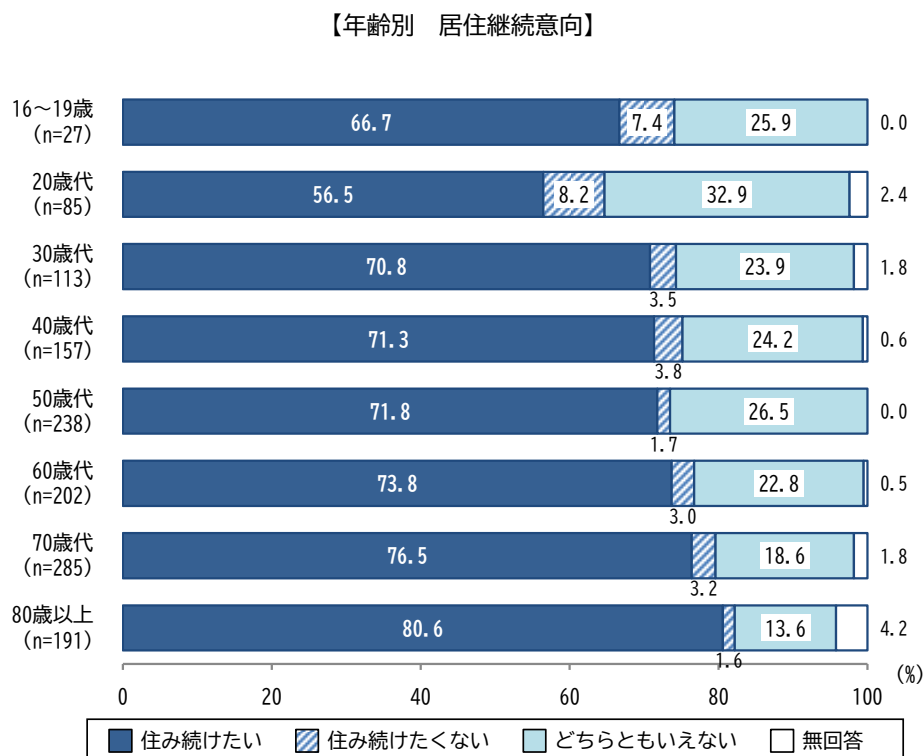
問5 今後も西区に住み続けたいと思いますか。

今後も西区に住み続けたいかは、「住み続けたい」が 73.3%、「どちらともいえない」が 22.1%、「住み続けたくない」が 3.1%です。



■年齢別

年齢別にみると、全ての年齢層で「住み続けたい」が最も高く、80歳以上では 80.6%です。



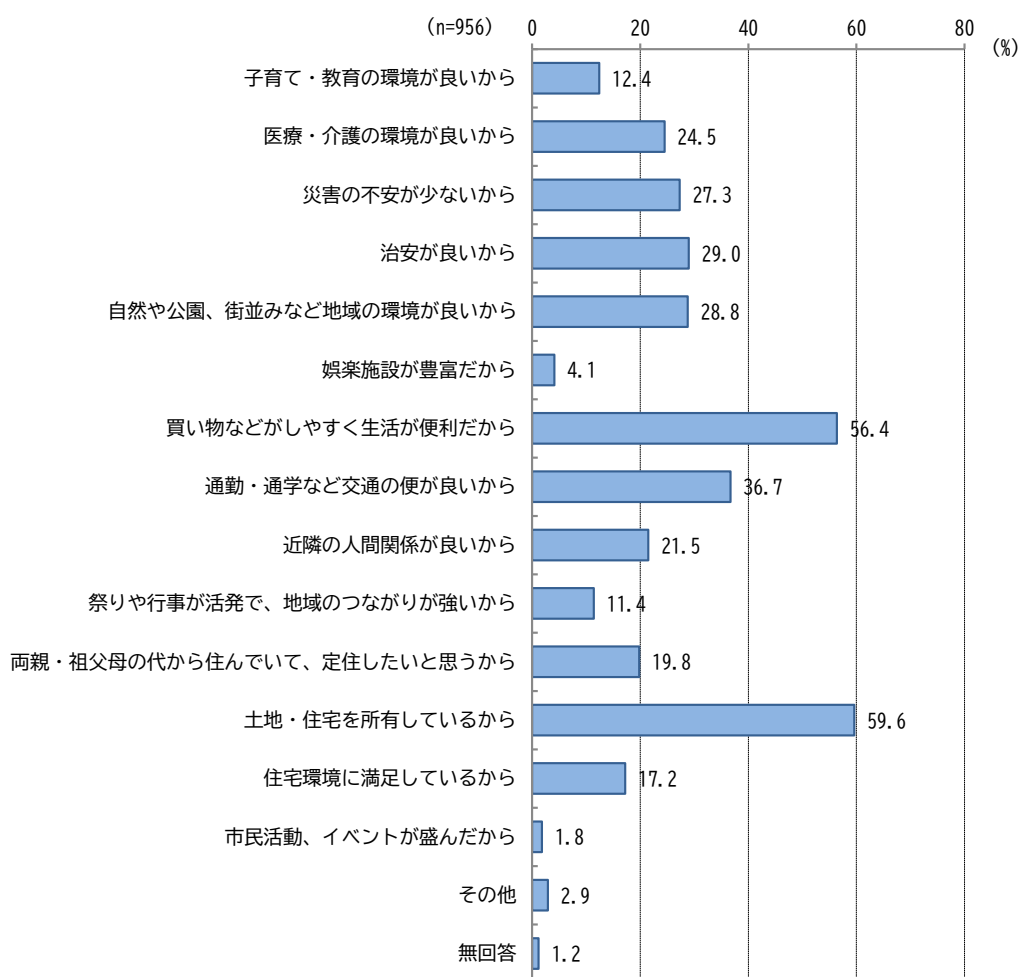
問6 問5で「住み続けたい」と回答された方に質問します。

なぜそのように思われますか。（主なものを5つまでお選びください）

住み続けたい理由は、「土地・住宅を所有しているから」が59.6%と最も高く、次いで「買い物などがしやすく生活が便利だから」が56.4%、「通勤・通学など交通の便が良いから」が36.7%、「治安が良いから」が29.0%、「自然や公園、街並みなど地域の環境が良いから」が28.8%です。

なお、本問の「買い物などがしやすく生活が便利だから」（56.4%）を問4の転入理由「買い物などがしやすく生活が便利だと思ったから」（33.6%）と比較すると22.8ポイント高く、本問の「住宅環境に満足しているから」（17.2%）を問4の転入理由「住宅環境が良いと思ったから」（28.0%）と比較すると10.8ポイント低くなっています。

【住み続けたい理由】



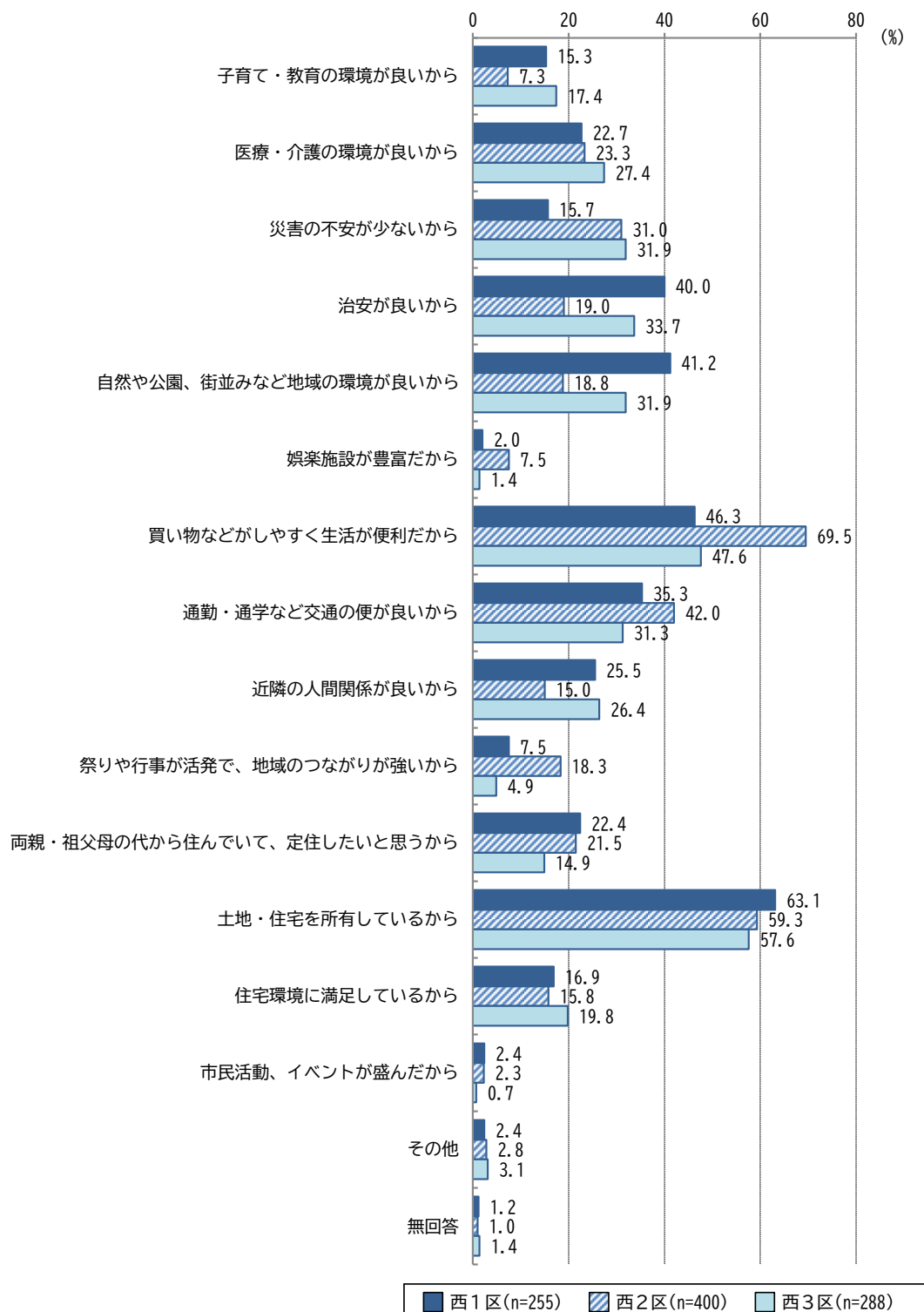
【「その他」に記載の主な内容】

- ・住み慣れている、愛着がある、ずっと西区（堺市）に住んでいるから
- ・引っ越す予定がない、引っ越しは面倒だから
- ・実家が近いから

■生活圏域別

生活圏域別にみると、西1区及び西3区では「土地・住宅を所有しているから」の割合が最も高く、西2区では「買い物などがしやすく生活が便利だから」の割合が最も高くなっています。

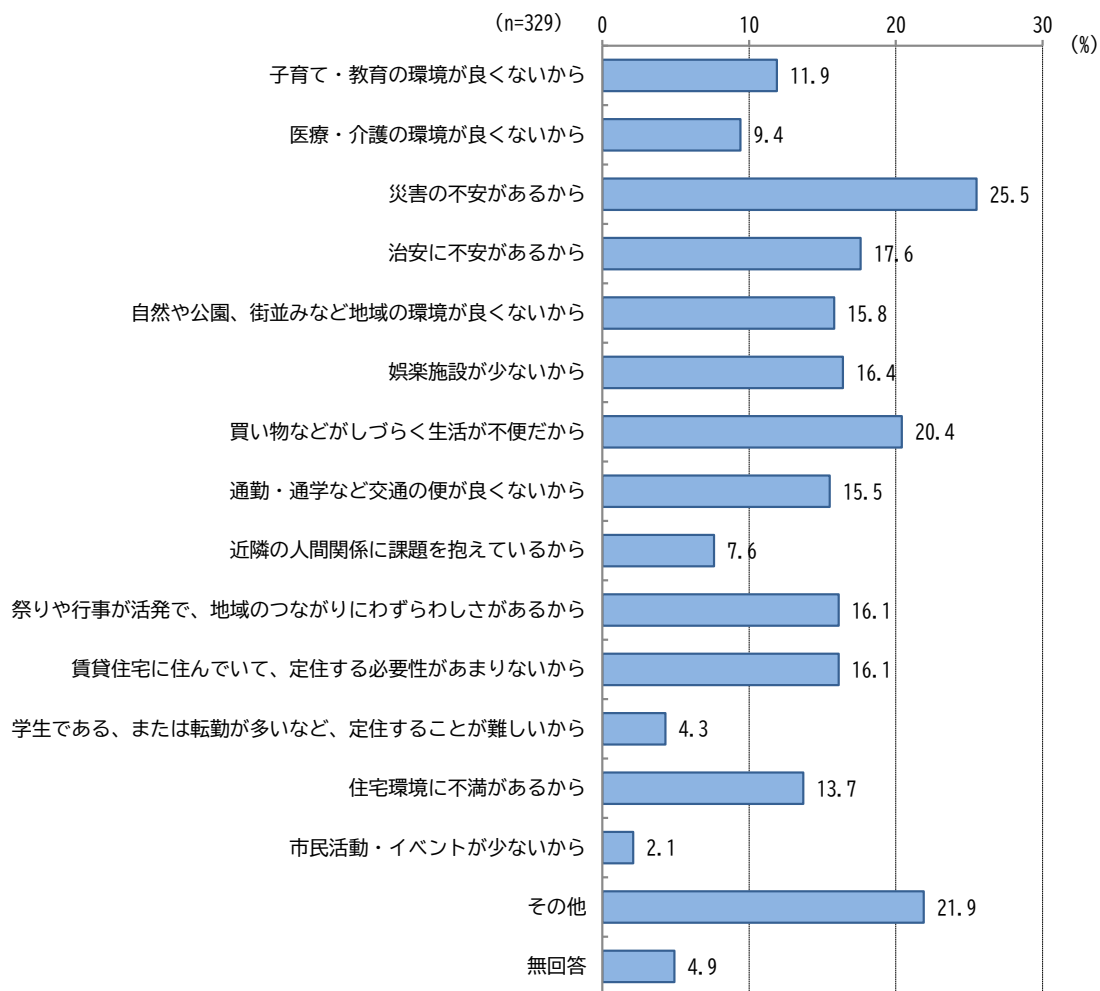
【生活圏域別 住み続けたい理由】



問7 問5で「住み続けたくない」「どちらともいえない」と回答された方に質問します。
なぜそのように思われますか。（主なものを5つまでお選びください）

住み続けたくない理由またはどちらともいえない理由は、「災害の不安があるから」が25.5%と最も高く、次いで「買い物などがしづらく生活が不便だから」が20.4%、「治安に不安があるから」が17.6%、「娯楽施設が少ないから」が16.4%です。

【住み続けたくない、どちらともいえない理由】



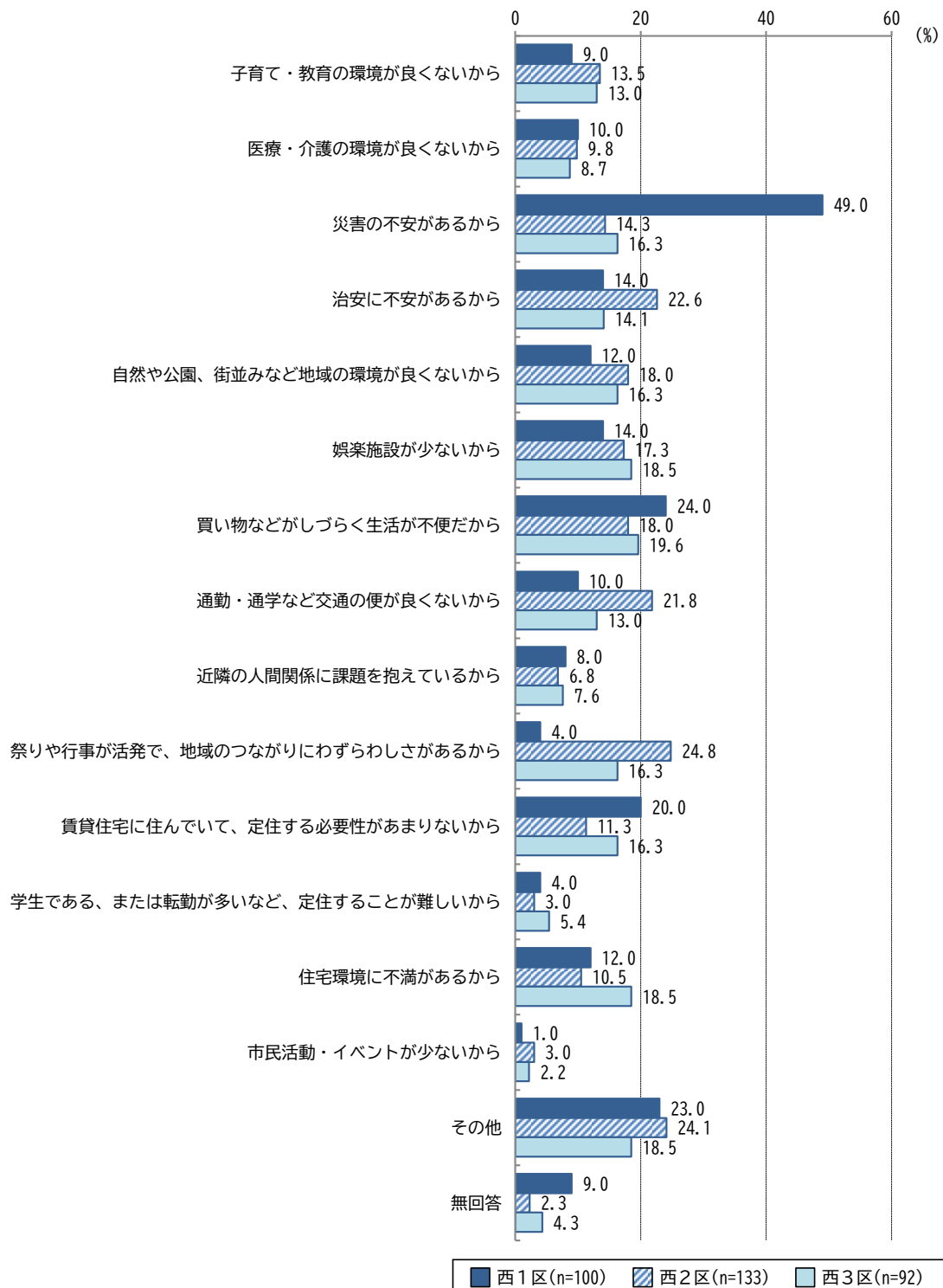
【「その他」に記載の主な内容】

- ・引っ越しの予定がある、家が古い、家族数減少などで引っ越しするかもしれない
- ・坂道が多く生活しにくいから
- ・道路や歩道が狭く危険である、交通量が多く危険であるから
- ・特に良いところも悪いところもない、特に住み続けたい理由もない
- ・親の介護、子の就労など家族の状況の変化のため
- ・住民税が高い、水道代が高いから
- ・先のことは分からないから

■生活圏域別

生活圏域別にみると、西1区では「災害の不安があるから」(49.0%)が、西2区では「祭りや行事が活発で、地域のつながりにわずらわしさがあるから」(24.8%)が、西3区では「買い物などがしづらく生活が不便だから」(19.6%)が、それぞれ最も高くなっています。

【生活圏域別 住み続けたくない、どちらともいえない理由】

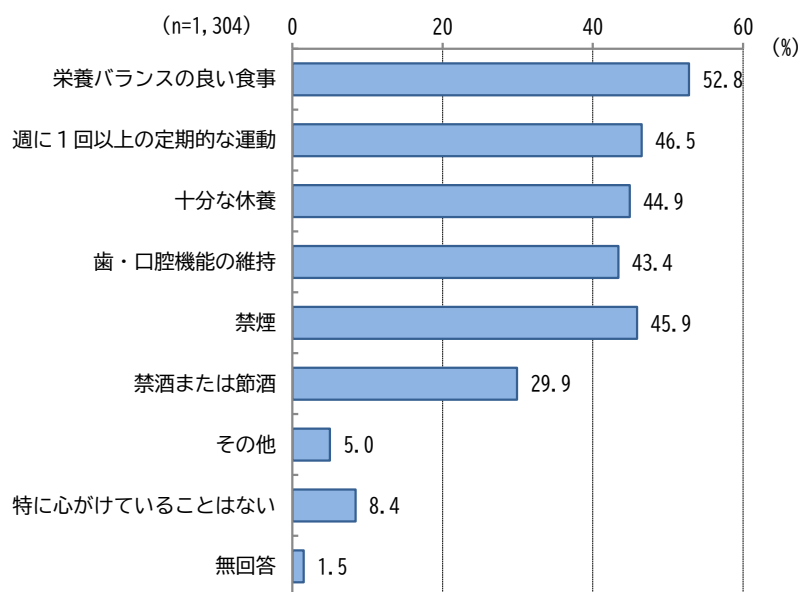


健康

問 8 健康維持のため、普段心がけていることはありますか。（いくつでも）

健康維持のために心がけていることは、「栄養バランスの良い食事」が 52.8%と最も高く、次いで「週に 1 回以上の定期的な運動」が 46.5%、「禁煙」が 45.9%、「十分な休養」が 44.9%、「歯・口腔機能の維持」が 43.4%です。

【健康維持のために心がけていること】



【「その他」に記載の主な内容】

- ・日々の生活で体を動かすことを心掛けている、軽い運動、ウォーキング、スポーツ
- ・食事に気を付ける（塩分・脂質・添加物等）
- ・趣味や習い事を持つ
- ・定期的に通院している
- ・人と話す、よく笑うこと

■年齢別

年齢別にみると、「栄養バランスの良い食事」の割合は、70歳代で61.8%と最も高くなっています。「週に1回以上の定期的な運動」は年齢が上がるほど割合が高い傾向にあり、70歳代は61.1%です。

【年齢別 健康維持のために心がけていること】

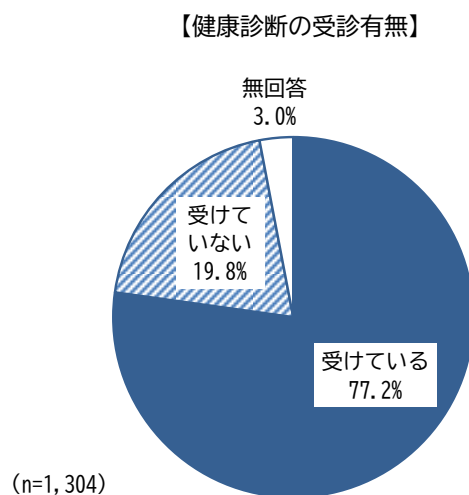
(%)

	n	栄養 バラン スの良 い食 事	週 に1 回以 上の 定期 的な 運動	十 分な 休養	歯・ 口腔 機能 の維 持	禁 煙	禁 酒ま たは 節酒	特 に心 がけ てい るこ とは ない	そ の 他	無 回 答
16～19歳	27	48.1	25.9	48.1	29.6	33.3	18.5	25.9	0.0	0.0
20歳代	85	35.3	30.6	49.4	27.1	42.4	23.5	15.3	0.0	1.2
30歳代	113	47.8	30.1	46.9	45.1	42.5	32.7	15.9	1.8	0.9
40歳代	157	43.3	34.4	42.7	37.6	47.8	31.2	12.1	4.5	0.6
50歳代	238	54.2	42.4	39.5	40.3	42.4	24.8	8.0	3.8	1.7
60歳代	202	53.5	50.5	46.5	45.0	47.0	28.2	6.9	3.5	0.0
70歳代	285	61.8	61.1	46.7	52.6	49.1	32.6	3.5	7.4	1.4
80歳以上	191	56.5	56.5	46.6	45.5	49.2	36.6	3.7	9.4	4.2

問 9 健康診断*を年に 1 回受けていますか。

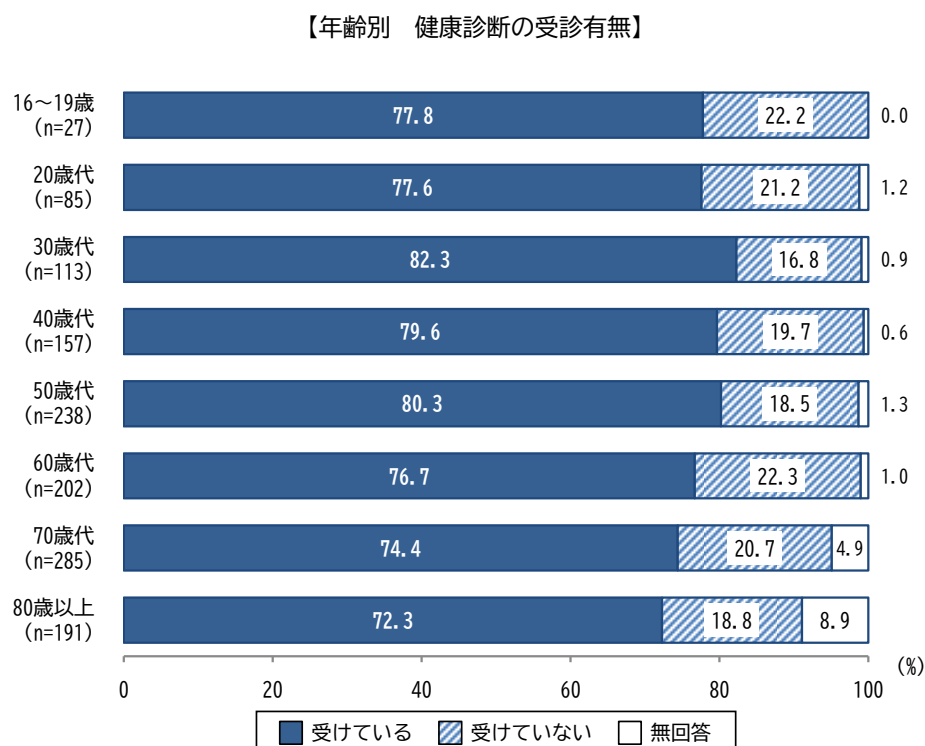
*職場、学校、医療機関等で受ける健康診断、人間ドック、特定健康診査など

健康診断の受診は、「受けている」が 77.2%、「受けていない」が 19.8%です。



■年齢別

年齢別にみると、「受けている」割合は、30 歳代が 82.3%と最も高く、次いで 50 歳代が 80.3%です。



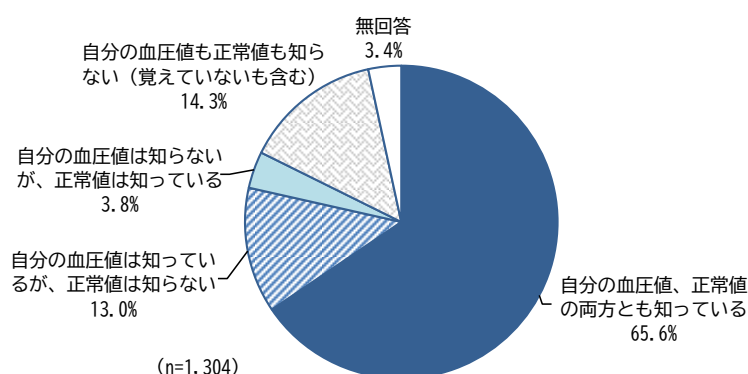
問 10 西区では血圧の高い方*1の割合がやや高い傾向にあります。ご自身の最近の血圧と、血圧の正常値*2を知っていますか。

*1 最高血圧が 140 mmHg以上かつ（または） 最低血圧が 90 mmHg以上の場合

*2 最高血圧が 140 mmHg未満かつ 最低血圧が 90 mmHg未満の場合

自身の血圧と血圧の正常値の認知状況は、「自分の血圧値、正常値の両方とも知っている」が 65.6%と最も高く、次いで「自分の血圧値も正常値も知らない（覚えていないも含む）」が 14.3%、「自分の血圧値は知っているが、正常値は知らない」が 13.0%、「自分の血圧値は知らないが、正常値は知っている」が 3.8%です。

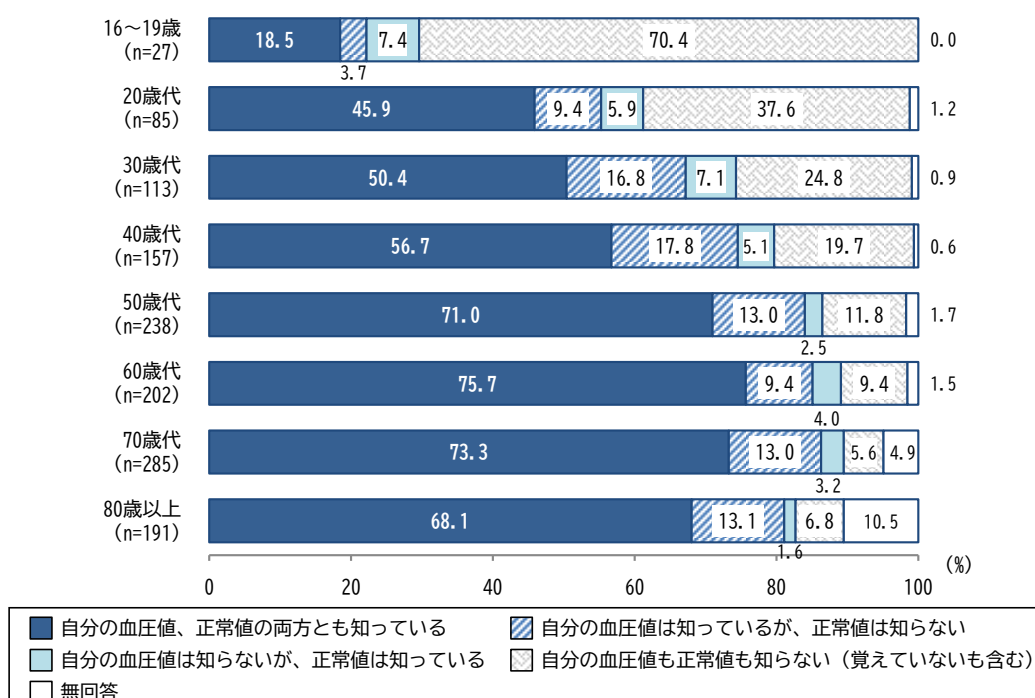
【自身の血圧と血圧の正常値の認知状況】



■年齢別

年齢別にみると、「自分の血圧値、正常値の両方とも知っている」は、60 歳代までは年齢が上がるほど割合が高い傾向にあります。また、両方とも知っていると回答している割合について、年齢別の差が最も大きいのは 16～19 歳と 20 歳代で、次いで 40 歳代と 50 歳代です。

【年齢別 自身の血圧と血圧の正常値の認知状況】

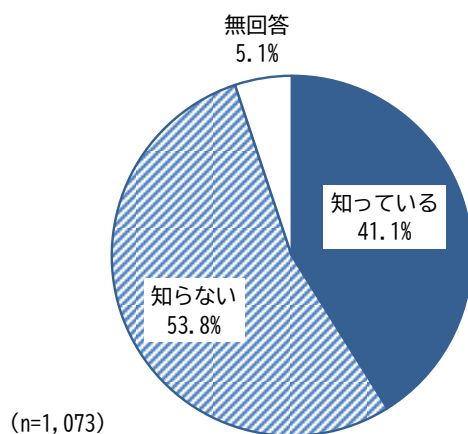


問 11 40 歳以上の方に質問します。

「フレイル」という言葉の意味を知っていますか。

「フレイル」という言葉の認知状況は、「知っている」が 41.1%、「知らない」が 53.8%です。

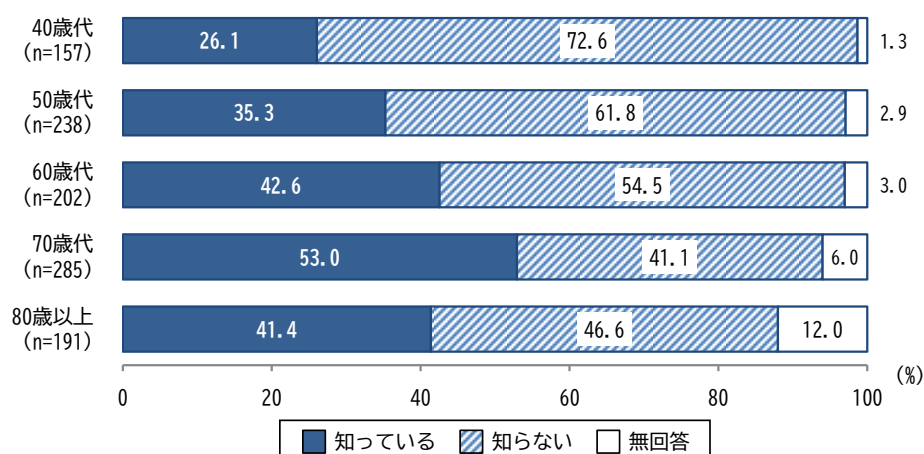
【「フレイル」という言葉の認知状況】



■年齢別

年齢別にみると、70 歳代では「知らない」より「知っている」のほうが高く、「知っている」は 53.0%です。それ以外の年齢層では「知らない」のほうが高くなっています。

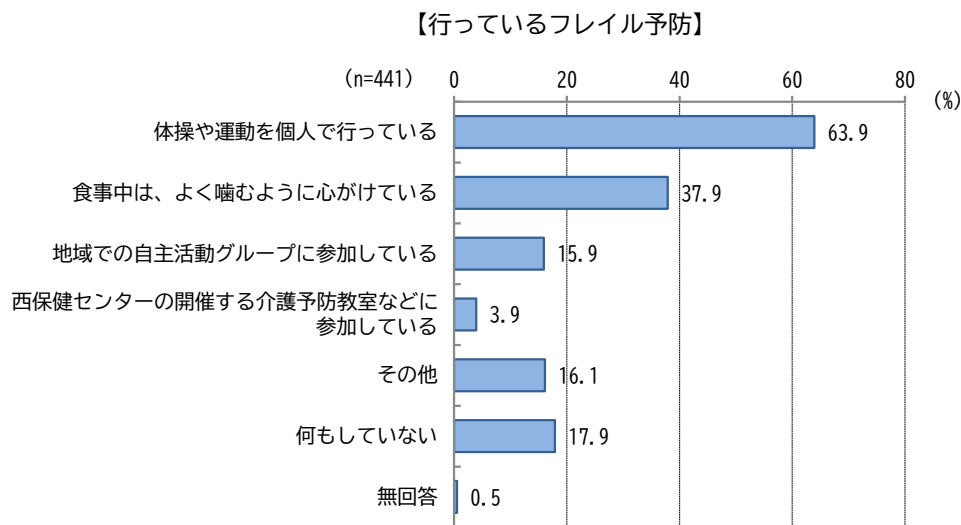
【年齢別 「フレイル」という言葉の認知状況】



問 12 問 11 で「知っている」と回答した方に質問します。

フレイル予防のために行っていることはありますか。（いくつでも）

行っているフレイル予防は、「体操や運動を個人で行っている」が 63.9%と最も高く、次いで「食事中は、よく噛むように心がけている」が 37.9%、「地域での自主活動グループに参加している」が 15.9%です。なお、問 8 の健康維持のために普段心がけていることでは「週 1 回以上の定期的な運動」と回答した人は 46.5%であり、フレイル予防を知っているほうが運動を心がけている傾向が窺えます。



■年齢別

年齢別にみると、いずれの年齢層も「体操や運動を個人で行っている」の割合が最も高く、70歳代で73.5%と最も高い割合です。「何もしていない」は年齢が若いほど割合が高い傾向にあり、40歳代で39.0%と最も高く、40歳代と50歳代でフレイル予防のために行っていることの回答としては2番目に高くなっています。

なお、「何もしていない」を除きフレイル予防のために行っていることについて、回答の多い項目の順番は、年齢別に関係なく概ね同じです。

【年齢別 行っているフレイル予防】

(%)

	n	体操や運動を個人で行っている	食事中は、よく噛むように心がけている	地域での自主活動グループに参加している	地域の保健センターなどに参加している	何もしていない	その他	無回答
40歳代	41	51.2	24.4	0.0	0.0	39.0	4.9	0.0
50歳代	84	57.1	19.0	1.2	1.2	29.8	7.1	0.0
60歳代	86	60.5	37.2	7.0	2.3	17.4	20.9	0.0
70歳代	151	73.5	43.0	26.5	4.6	7.9	22.5	0.7
80歳以上	79	63.3	55.7	29.1	8.9	13.9	13.9	1.3

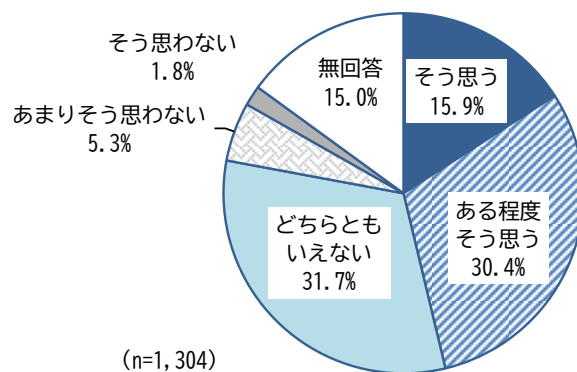
子育て

問 13 西区は子育て*がしやすいまちだと思いますか。

*おおむね 18 歳までのこどもが対象

西区は子育てがしやすいまちだと思うかは、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた『そう思う』が 46.3%、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』が 7.1%です。

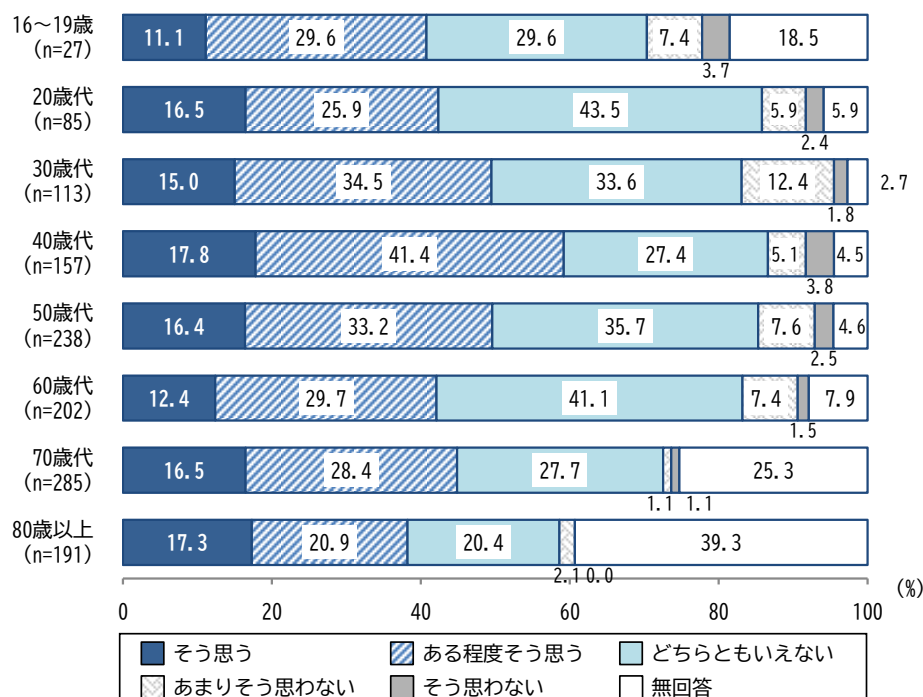
【西区は子育てがしやすいまちだと思うか】



■年齢別

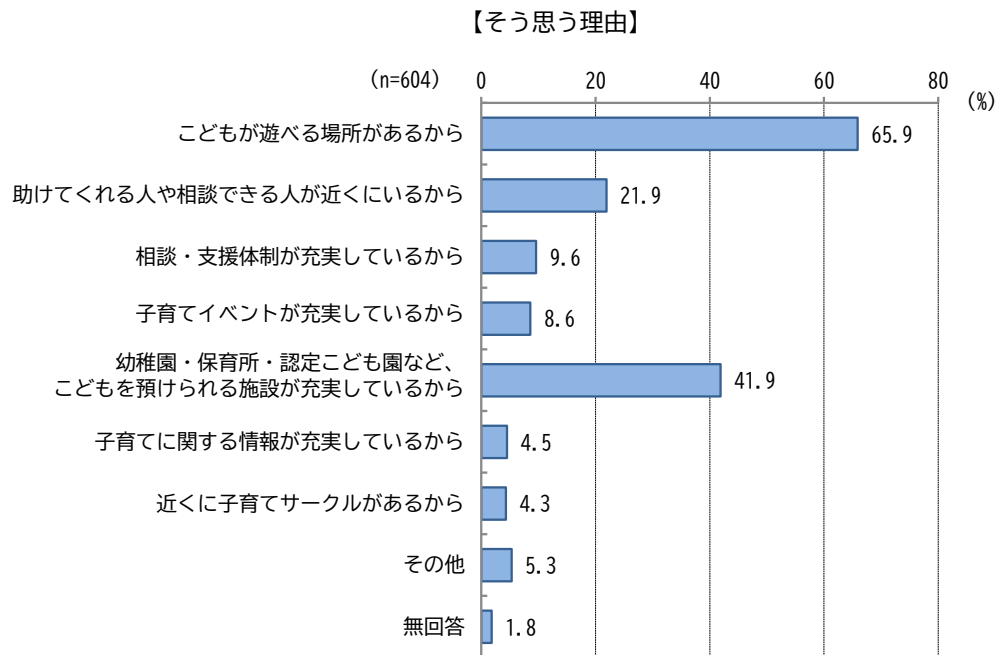
年齢別にみると、『そう思う』割合は、40 歳代が 59.2%と最も高く、次いで 50 歳代が 49.6%、30 歳代が 49.5%です。

【年齢別 西区は子育てがしやすいまちだと思うか】



問 14 問 13 で「そう思う」「ある程度そう思う」と回答された方に質問します。
なぜそのように思われますか。（いくつでも）

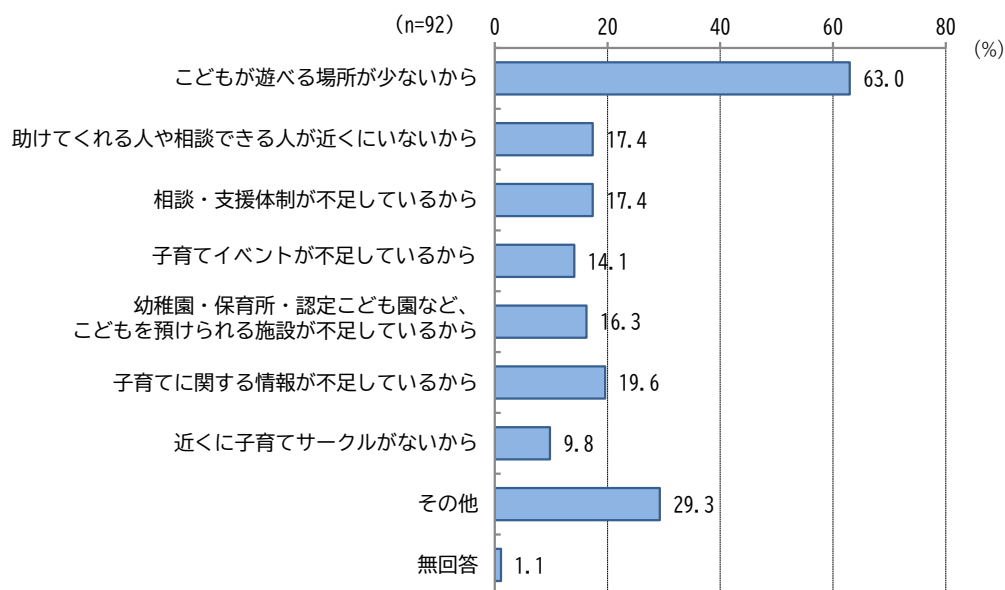
そう思う理由は、「こどもが遊べる場所があるから」が 65.9%と最も高く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園など、こどもを預けられる施設が充実しているから」が41.9%、「助けてくれる人や相談できる人が近くにいるから」が21.9%です。



問 15 問 13 で「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答された方に質問します。
なぜそのように思われますか。（いくつでも）

そう思わない理由は、「こどもが遊べる場所が少ないから」が 63.0%と最も高く、次いで「子育てに関する情報が不足しているから」が 19.6%、「助けてくれる人や相談できる人が近くにいないから」、「相談・支援体制が不足しているから」がそれぞれ 17.4%です。

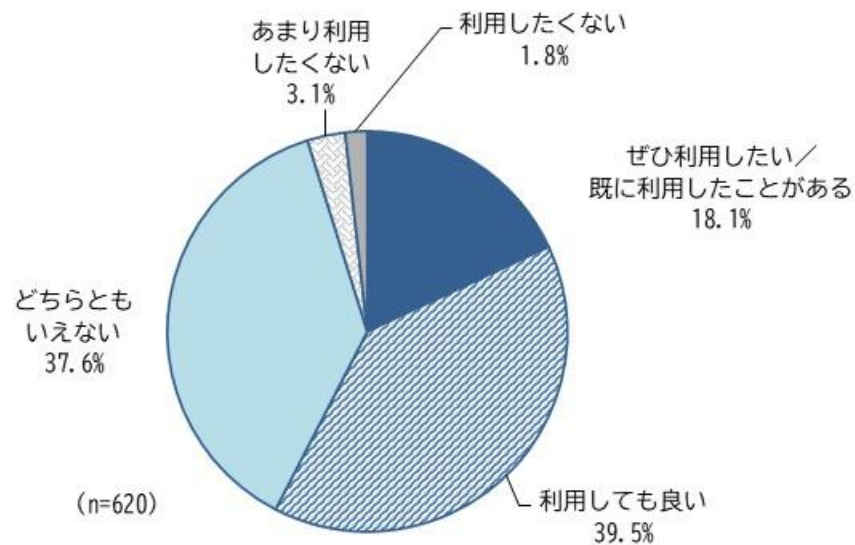
【そう思わない理由】



問 16 西区役所には、子育てに不安があるときや悩んだときに相談できる窓口があります。相談窓口を利用したいと思いますか。

相談窓口の利用経験は、「ぜひ利用したい／既に利用したことがある」が18.1%、「利用しても良い」が39.5%、「どちらともいえない」が37.6%です。

【相談窓口の利用経験】



※選択肢「該当しない」と「無回答」を除いて集計

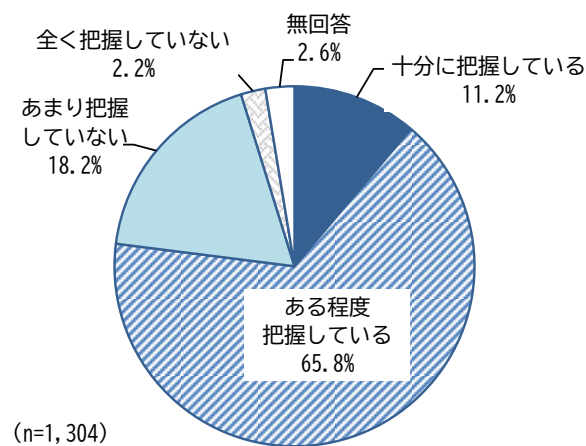
安全・安心

問 17 お住まいの地域で発生が想定される災害*を把握していますか。

*地震、津波、風水害（内水氾濫・洪水・土砂災害・高潮）

想定される災害の把握状況は、「ある程度把握している」が65.8%と最も高く、「十分に把握している」と「ある程度把握している」を合わせた『把握している』は77.0%です。

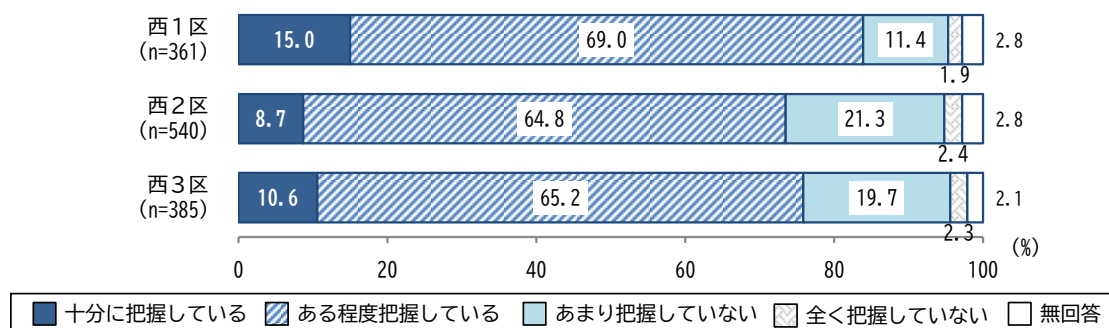
【想定される災害の把握状況】



■生活圏域別

生活圏域別にみると、『把握している』割合は、西1区で84.0%と最も高くなっています。

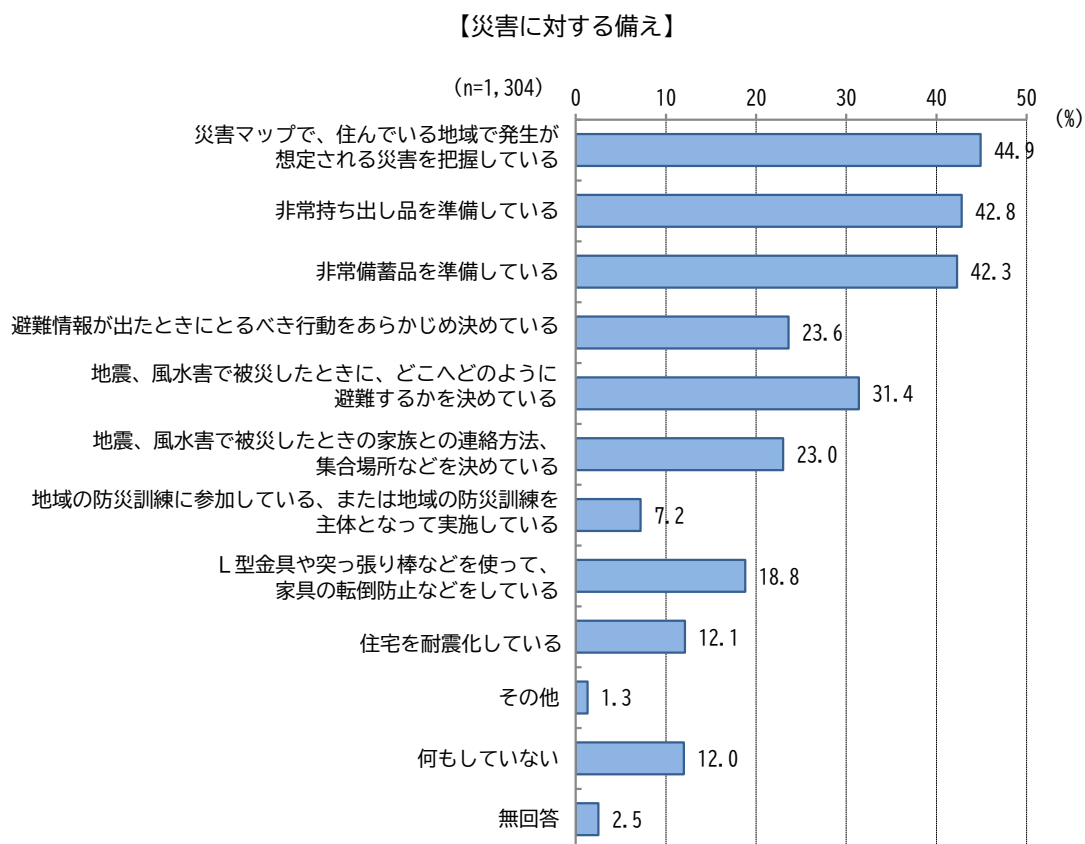
【生活圏域別 想定される災害の把握状況】



問 18 災害に対しどのような備えをしていますか。（いくつでも）

災害に対する備えは、「災害マップで、住んでいる地域で発生が想定される災害を把握している」が 44.9%と最も高く、次いで「非常持ち出し品を準備している」が 42.8%、「非常備蓄品を準備している」が 42.3%、「地震、風水害で被災したときに、どこへどのように避難するかを決めている」が 31.4%です。

問 17 で想定される災害を「十分に把握している」と「ある程度把握している」を合わせた『把握している』は 77.0%であった一方で、災害の備えとして避難行動の回答が「避難情報が出たときにとるべき行動をあらかじめ決めている」は 23.6%、「地震、風水害で被災したときに、どこへどのように避難するかを決めている」は 31.4%です。

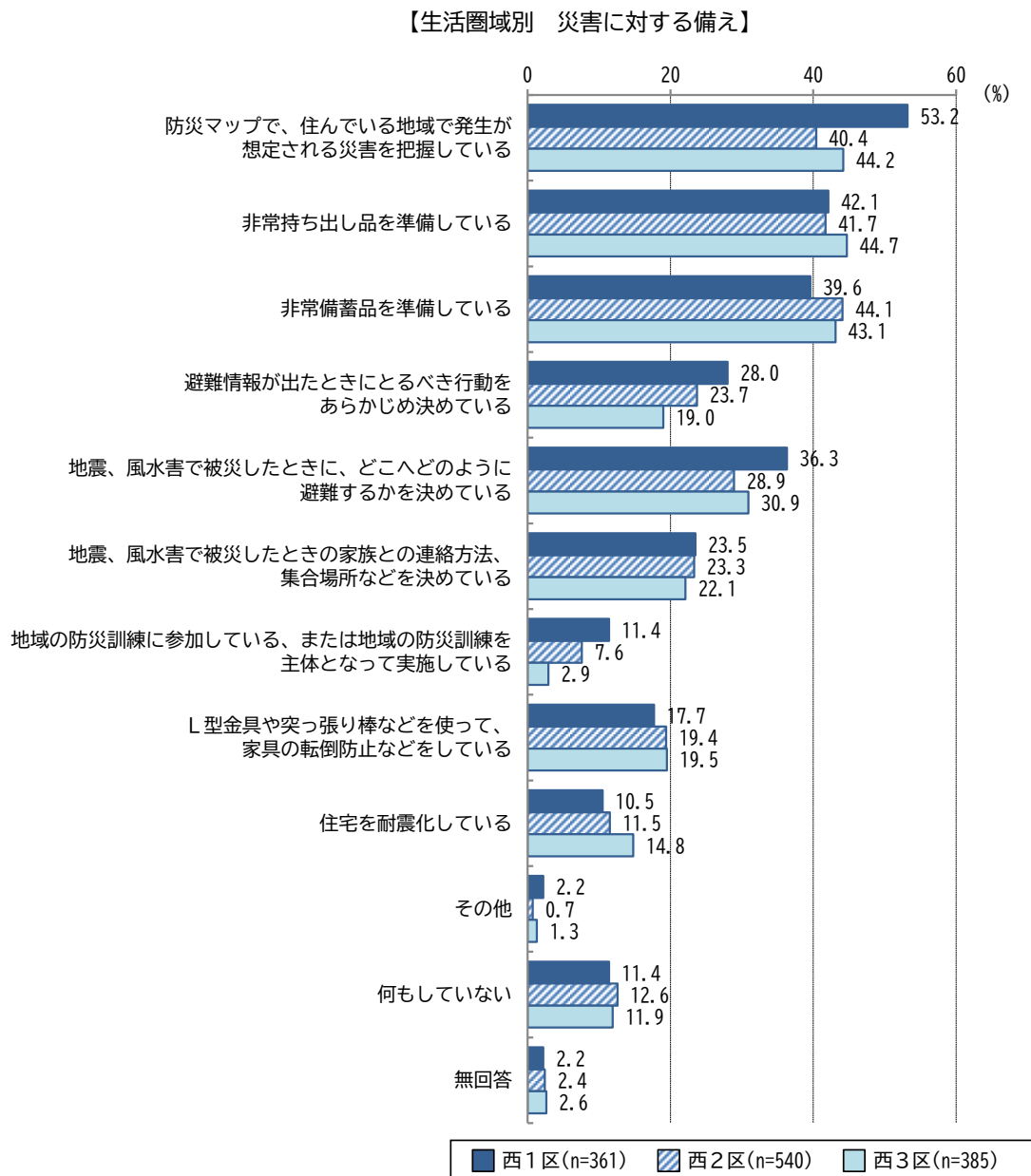


【「その他」に記載の主な内容】

- ・耐震化されている集合住宅に住んでいる
- ・落下物のない場所で就寝している
- ・災害時に正しい情報を素早く入手できるようにしている

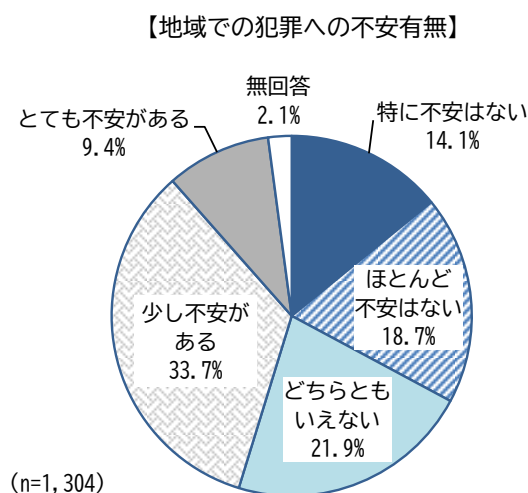
■生活圏域別

生活圏域別にみると、西1区では「防災マップで、住んでいる地域で発生が想定される災害を把握している」(53.2%)が、西2区では「非常備蓄品を準備している」(44.1%)が、西3区では「非常持ち出し品を準備している」(44.7%)が、それぞれ最も高くなっています。



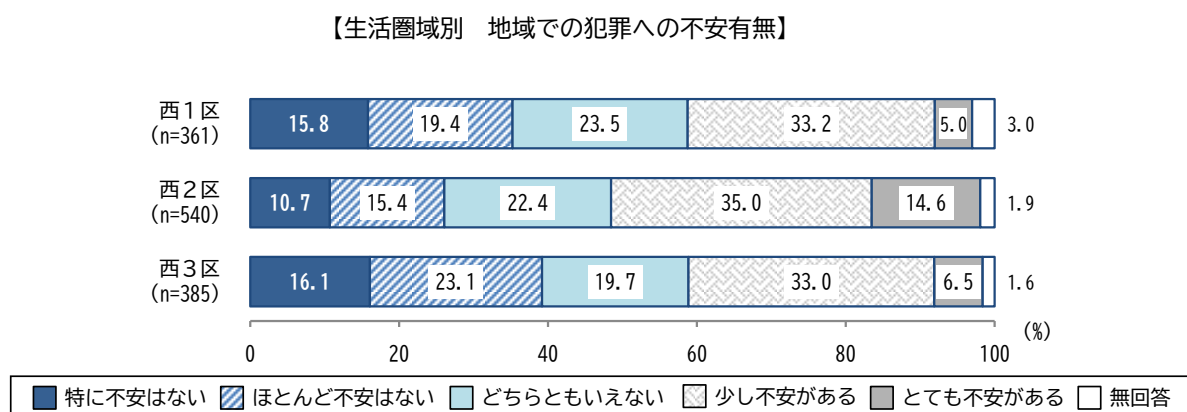
問 19 お住まいの地域は、生活する中で交通事故、特殊詐欺、自転車盗などの犯罪への不安がありますか。

地域での犯罪への不安有無は、「特に不安はない」と「ほとんど不安はない」を合わせた『不安はない』が 32.8%、「とても不安がある」と「少し不安がある」を合わせた『不安がある』が 43.1%です。



■生活圏域別

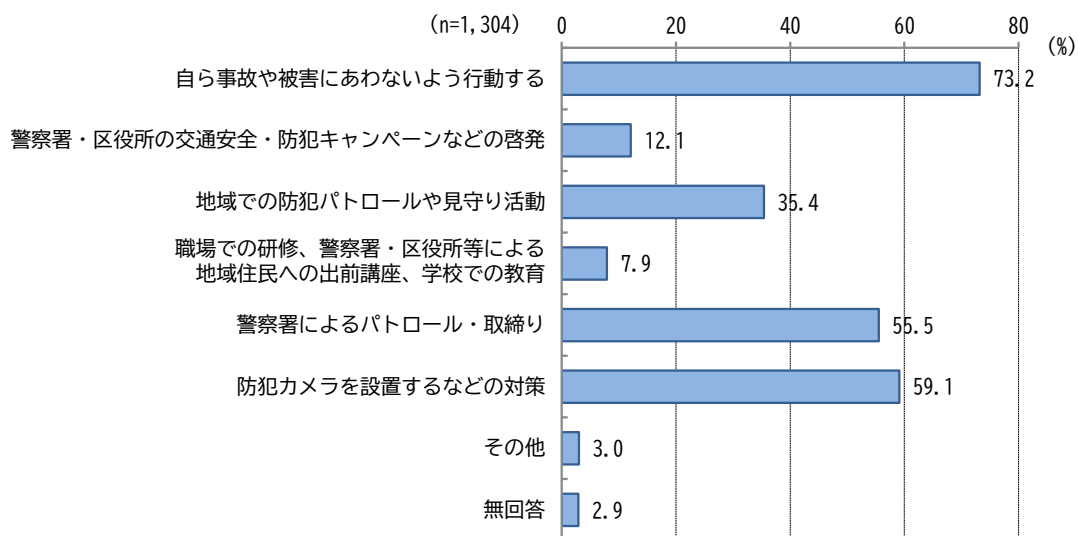
生活圏域別にみると、『不安はない』は、西1区で 35.2%、西2区で 26.1%、西3区で 39.2%です。



問 20 交通事故、特殊詐欺、自転車盗などの犯罪被害を減らすにはどんなことが有効と
考えますか。（主なものを3つまでお選びください）

犯罪被害を減らす有効だと思う対策は、「自ら事故や被害にあわないよう行動する」が
73.2%と最も高く、次いで「防犯カメラを設置するなどの対策」が 59.1%、「警察署による
パトロール・取締り」が 55.5%です。

【有効だと思う犯罪被害を減らす対策について】

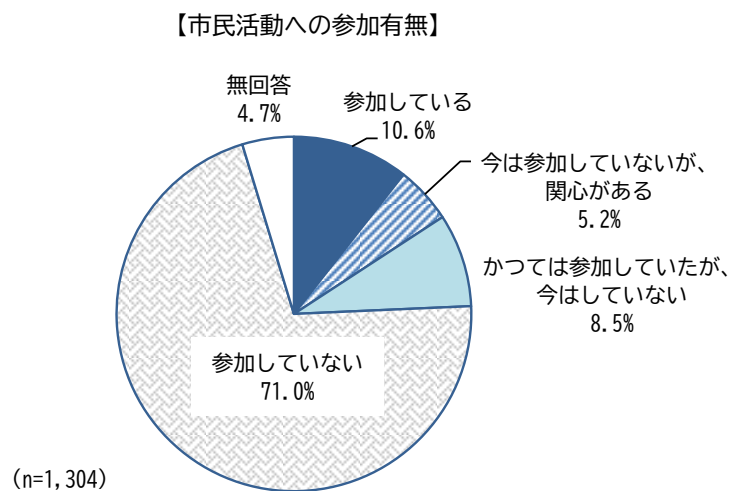


市民活動

問 21 市民活動*に参加していますか。

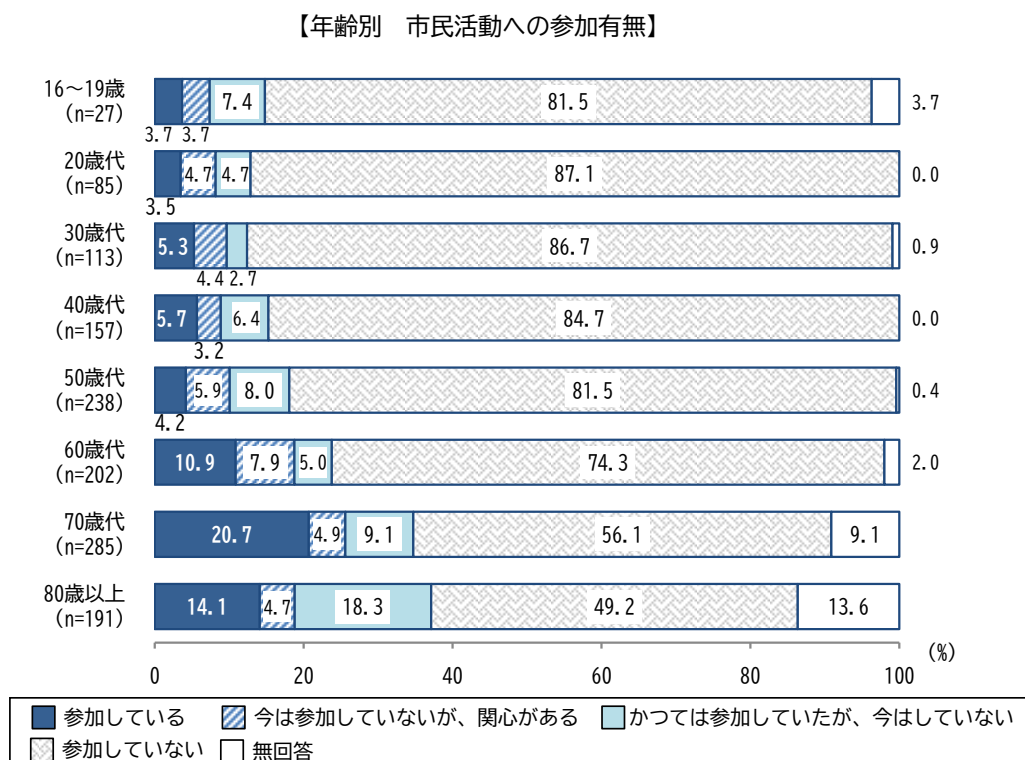
*より良い社会づくりのために市民が自発的・主体的に行っている非営利の活動のこと(自治会活動を除く)

市民活動への参加有無は、「参加している」が10.6%、「今は参加していないが、関心がある」が5.2%、「かつては参加していたが、今はしていない」が8.5%、「参加していない」が71.0%です。



■年齢別

年齢別にみると、「参加している」の割合は、70歳代で20.7%と最も高くなっています。



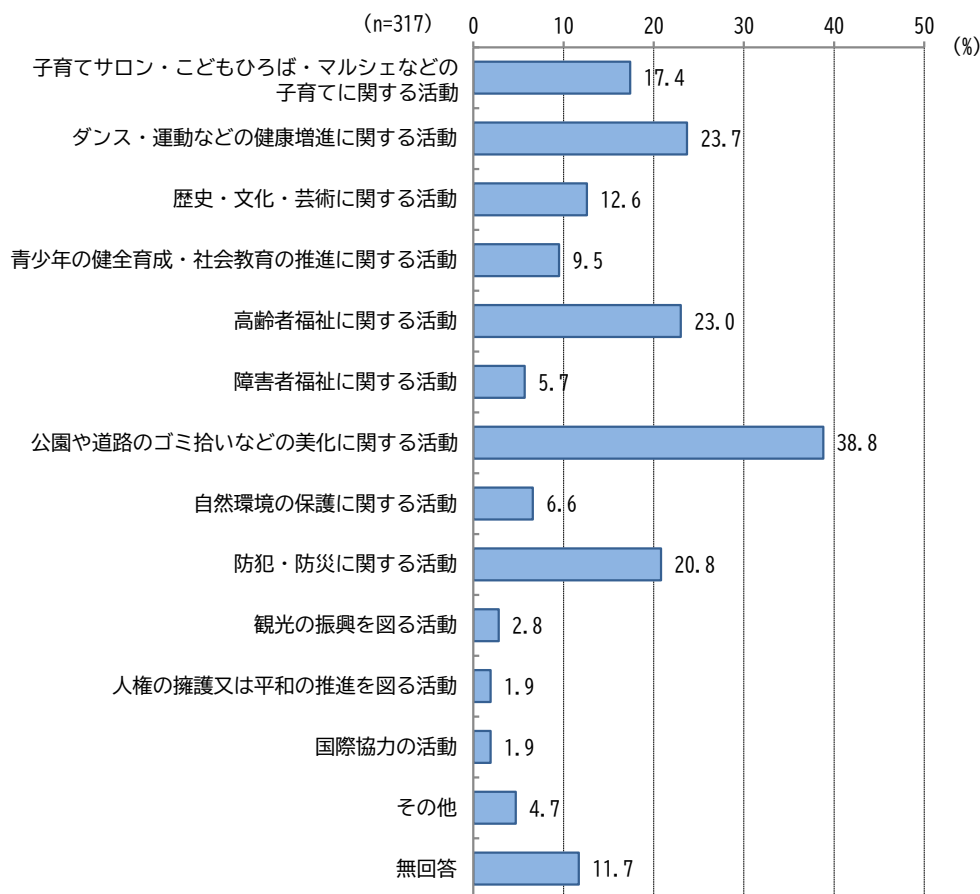
問 22 問 21 で「参加している」「今は参加していないが関心がある」「かつては参加していたが、今はしていない」と回答された方に質問します。

どのような市民活動に参加しています（参加していました／関心があります）か。
（いくつでも）

また、差し支えなければグループ名と参加するきっかけや参加して良かったと思うことなどを教えてください。

参加・関心のある市民活動は、「公園や道路のゴミ拾いなどの美化に関する活動」が 38.8%と最も高く、次いで「ダンス・運動などの健康増進に関する活動」が 23.7%、「高齢者福祉に関する活動」が 23.0%、「防犯・防災に関する活動」が 20.8%、「子育てサロン・こどもひろば・マルシェなどの子育てに関する活動」が 17.4%です。

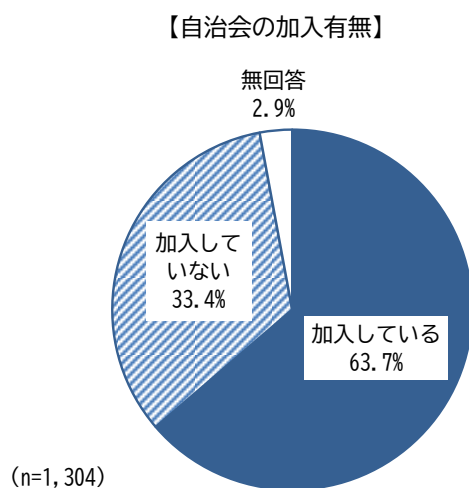
【参加・関心のある市民活動】



自治会活動

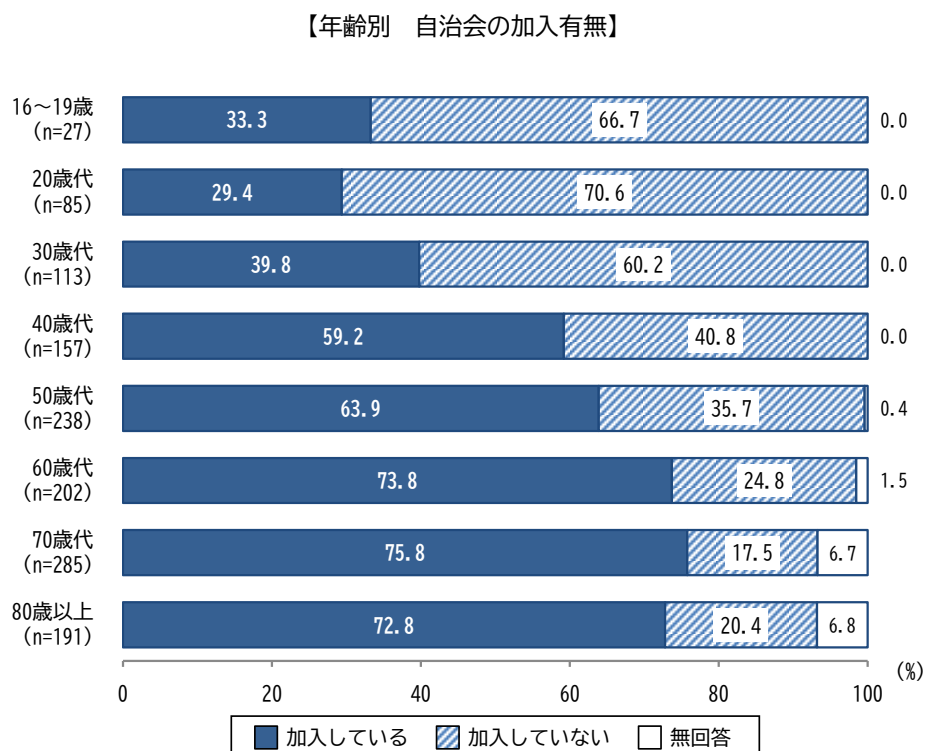
問 23 自治会に加入していますか。

自治会の加入状況は、「加入している」が63.7%、「加入していない」が33.4です。



■年齢別

年齢別にみると、40歳以上では「加入していない」より「加入している」の割合が高くなっています。「加入している」割合は、年齢が上がるほど高い傾向にあり、70歳代が75.8%と最も高くなっています。

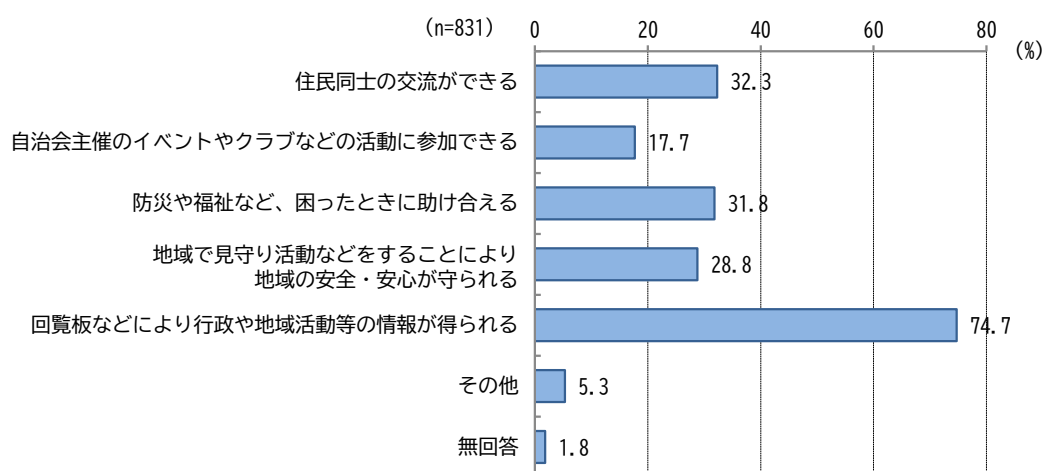


問 24 問 23 で「加入している」と回答された方に質問します。

自治会に加入していて、良いと思うことはどんなことですか。（いくつでも）

自治会に加入していて良いところは、「回覧板などにより行政や地域活動等の情報が得られる」が 74.7%と最も高く、次いで「住民同士の交流ができる」が 32.3%、「防災や福祉など、困ったときに助け合える」が 31.8%です。

【自治会に加入していて良いと思うこと】

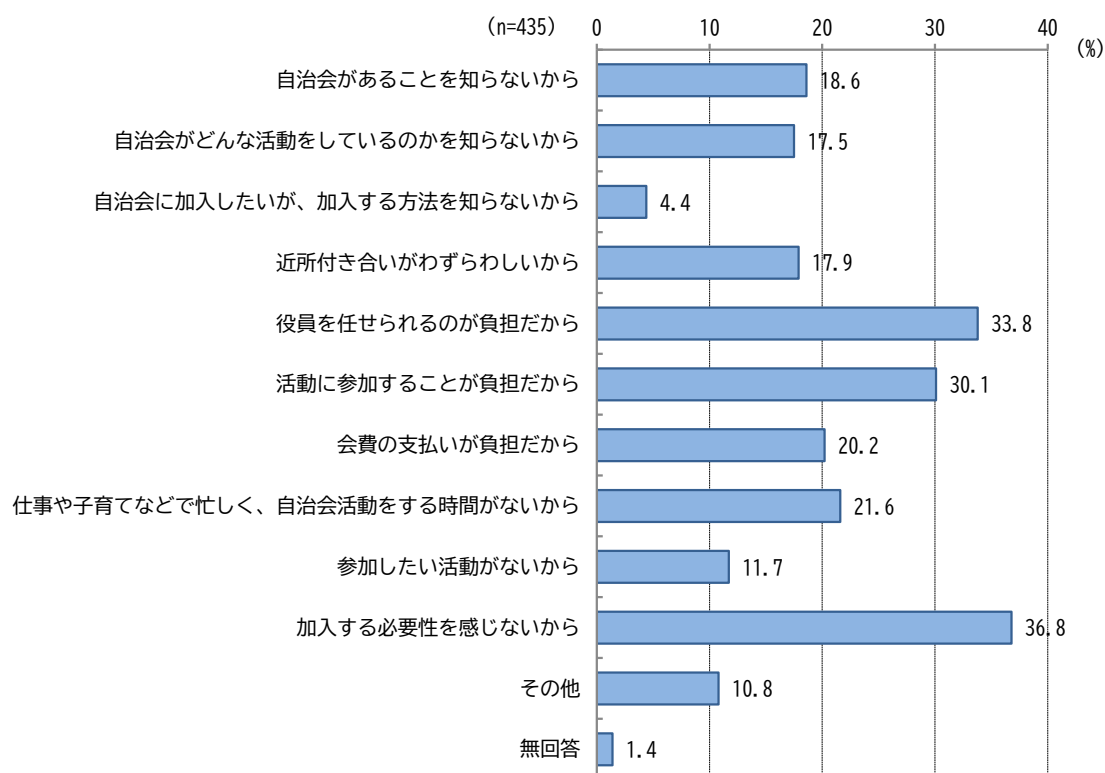


問 25 問 23 で「加入していない」と回答された方に質問します。

自治会に加入していない理由を教えてください。（いくつでも）

自治会に加入していない理由は、「加入する必要性を感じないから」が 36.8%と最も高く、次いで「役員を任せられるのが負担だから」が 33.8%、「活動に参加することが負担だから」が 30.1%です。

【自治会に加入していない理由】

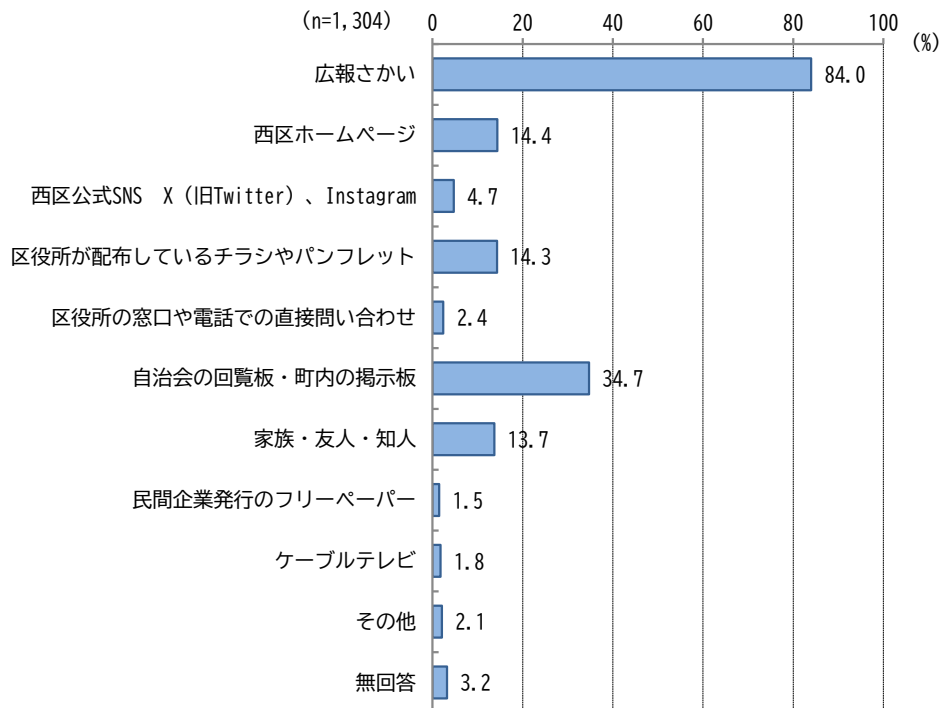


西区の情報発信

問 26 西区の行政情報を、何で得ていますか。（いくつでも）

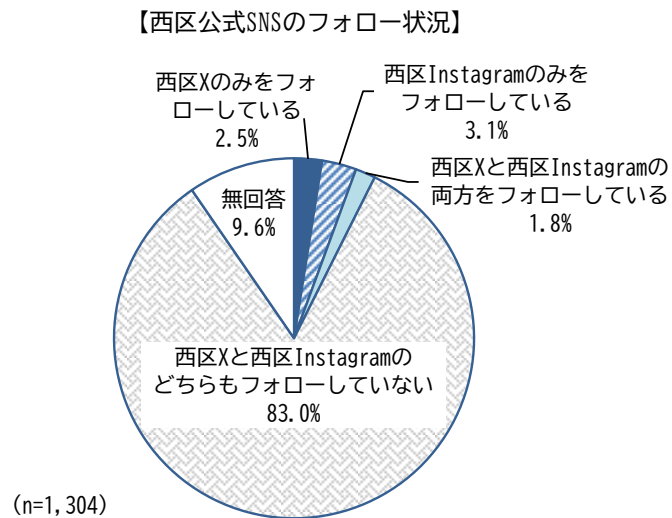
西区の行政情報の入手方法は、「広報さかい」が 84.0%と最も高く、次いで「自治会の回覧板・町内の掲示板」が 34.7%、「西区ホームページ」が 14.4%、「区役所が配布しているチラシやパンフレット」が 14.3%です。

【西区の行政情報の入手方法】



問 27 西区役所は、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用し、広報紙に載せきれないきめ細かな情報や旬な情報を毎日発信しています。西区公式SNSをフォローしていますか。

西区公式 SNS のフォロー状況は、「西区 X のみをフォローしている」が 2.5%、「西区 Instagram のみをフォローしている」が 3.1%、「西区 X と西区 Instagram の両方をフォローしている」が 1.8%です。一方「西区 X と西区 Instagram のどちらもフォローしていない」は 83.0%です。

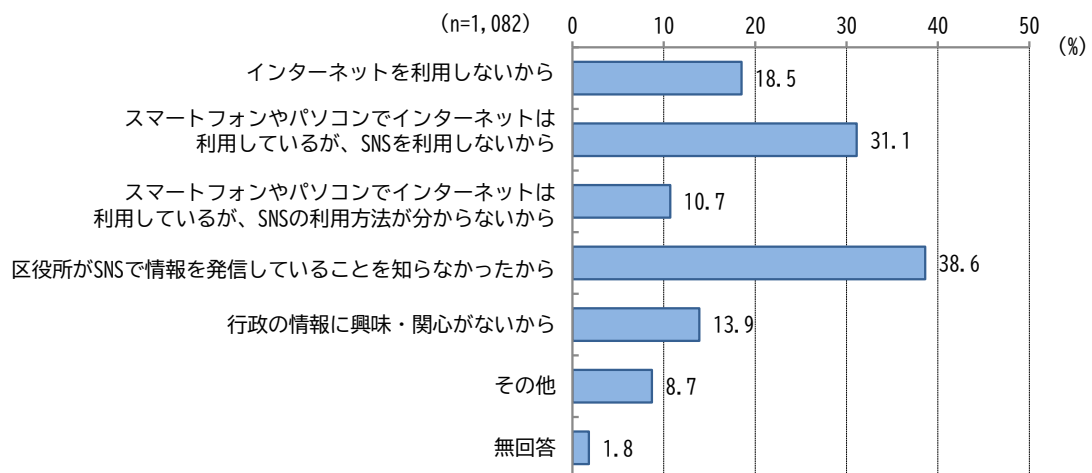


問 28 問 27 で「どちらもフォローしていない」と回答された方に質問します。

フォローしていない理由を教えてください。（主なものを3つまでお選びください）

フォローしていない理由は、「区役所が SNS で情報を発信していることを知らなかったから」が 38.6%と最も高く、次いで「スマートフォンやパソコンでインターネットは利用しているが、SNS を利用しないから」が 31.1%、「インターネットを利用しないから」が 18.5%です。

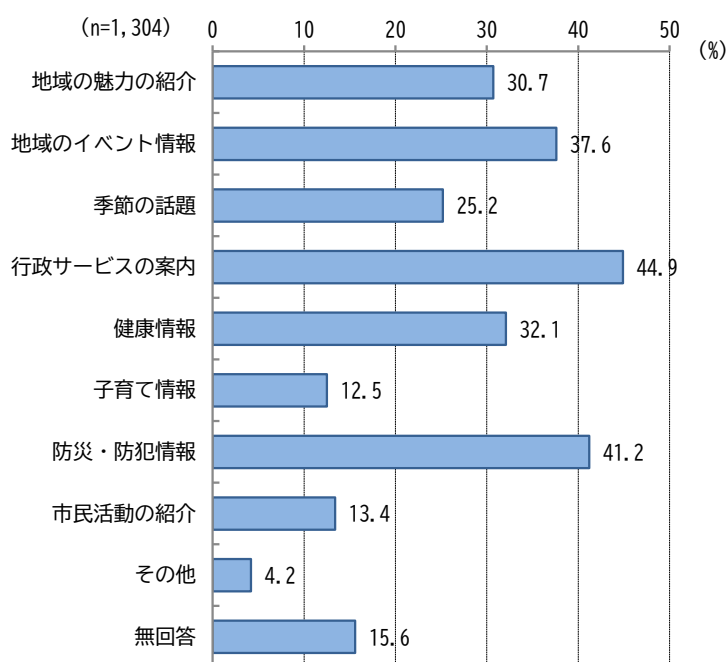
【フォローしていない理由】



問 29 西区役所から発信する情報として、どんなものがあれば良い（SNSであればフォローしたくなる）と思いますか。（いくつでも）

希望する西区役所からの情報発信は、「行政サービスの案内」が 44.9%と最も高く、次いで「防災・防犯情報」が 41.2%、「地域のイベント情報」が 37.6%、「健康情報」が 32.1%、「地域の魅力の紹介」が 30.7%です。

【希望する西区役所からの情報発信】



■年齢別

年齢別にみると、16～19歳では「地域の魅力の紹介」が、20歳代、30歳代、40歳代では「地域のイベント情報」が、50歳代、60歳代、70歳代では「行政サービスの案内」が、それぞれ最も高くなっています。

【年齢別 希望する西区役所からの情報発信】

(%)

	n	地域の魅力の紹介	地域のイベント情報	季節の話題	行政サービスの案内	健康情報	子育て情報	防災・防犯情報	市民活動の紹介	その他	無回答
16～19歳	27	48.1	37.0	11.1	18.5	25.9	11.1	40.7	11.1	3.7	3.7
20歳代	85	30.6	44.7	25.9	37.6	20.0	21.2	34.1	11.8	2.4	5.9
30歳代	113	32.7	61.9	24.8	53.1	29.2	46.9	40.7	14.2	2.7	3.5
40歳代	157	35.0	54.1	36.9	53.5	39.5	26.8	49.0	19.1	4.5	3.8
50歳代	238	37.4	40.8	29.8	54.6	34.0	10.1	50.0	16.0	6.7	5.5
60歳代	202	32.7	42.1	26.7	55.4	39.6	6.4	49.5	13.9	5.0	9.9
70歳代	285	26.0	24.6	21.1	34.0	30.2	2.8	31.6	11.9	4.2	28.8
80歳以上	191	20.9	18.3	16.8	34.0	27.2	1.0	33.0	8.4	2.1	35.6